



芝平分校跡

三峰川砂防だより

Vol.3

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
天竜川上流工事安全協議会 三峰川支部 広報誌

H26.9発行



芝平諏訪神社

芝平石灰岩産出跡

今回は、芝平石灰岩産出跡を紹介します。
芝平石灰岩産出跡は伊那谷遺産100選※に登録されました。

江戸末期から明治時代には、高遠町芝平地区は農耕で肥料として使われた石灰の産出場所として栄えました。最盛期には石灰を運ぶ馬が列をなしたそうです。

現在も当該箇所付近の岩石には、三峰川筋の特色である青石のほか、石灰石の成分を含んだものも多くみられます。

先日、産出跡に地元芝平維持管理委員会により案内看板が設置されました。かなり山奥で「こんなところまで昔の人はすごいなあ」と実感できると思います。一度足を運んで見られてはいかがでしょうか。



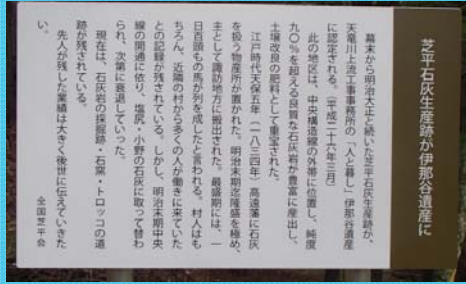
※車は手前までしか行けず、10分ほど歩きます。



石灰

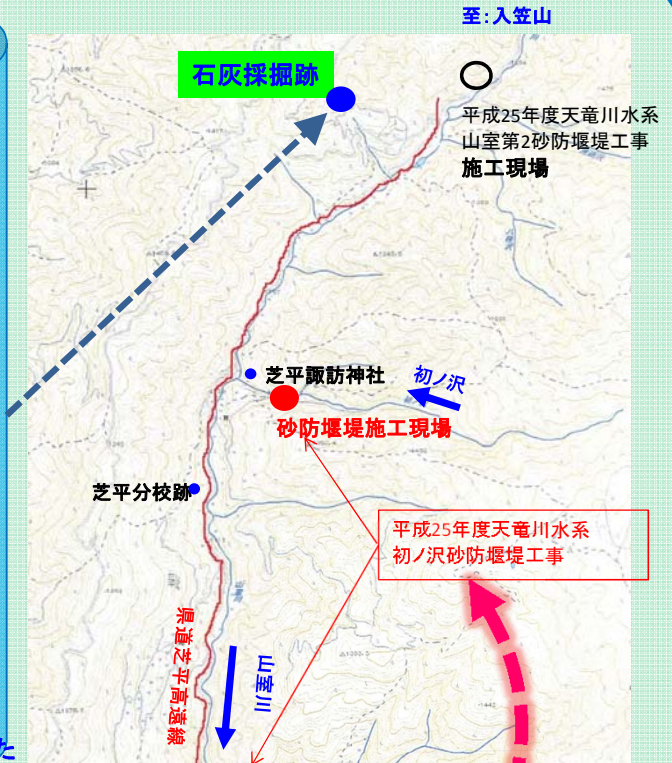
窯跡

現在はトロッコ跡・窯の跡が残るのみ



先日、維持管理委員会により看板が設置されました

※伊那谷遺産100選：自然災害に向き合った先人の足跡を掘り起こし、防災教育や地域振興に活用して後世に受け継ぐために選定された、上伊那、飯田下伊那地方の治水や砂防の遺構



芝平分校跡

砂防堰堤施工現場

平成25年度天竜川水系初ノ沢砂防堰堤工事

至：工事用仮橋施工現場

至：高遠

現場紹介

平成25年度 天竜川水系初ノ沢砂防堰堤工事 〈施工：清野建設〉



本工事は、山室川水系の初ノ沢に砂防堰堤を作る工事です。

当地区周辺は、地すべり地帯であり山が脆く崩れやすい性質をもっています。近年の突発的な降雨量の増加の伴い、南木曽地域で発生したような土石流の発生が懸念されています。土石流の被害を少しでも抑止できるよう、安全に工事を進めてまいります。

また、工事の大型車両の通行に伴い、古くなった北垣外橋を迂回する工事用道路を併せて建設します。工事車両の通行について地元の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

土石流災害を抑止する

南木曽町で発生した土石流災害は、7月9日台風接近による積乱雲の発達により1時間当たり70mm(総雨量120mm)の降水を引き金に、若い貴重な生命が奪われる被害が発生しました。



土石流発生前



土石流発生後

梨子沢第2砂防堰堤(建設中)

上流に建設中のものを含めて3基あった砂防堰堤は、相当量の土石流を捕捉しましたが、堰堤の容量を超す土砂が一気に流下しました。しかし、もしこれらの堰堤がなければ、被害が拡大していたことは間違いありません。

現在の工事の様子

【砂防堰堤工事】

本工事は砂防堰堤の下半分を施工します。現在、コンクリートの施工に向けて掘削作業中ですが、地すべり地帯で地山が脆く苦労しています。



現在の工事の様子(下流から上流を望む)

【工事用仮橋設置工事】

芝平地先の北垣外橋の下流に、9月下旬の通行開始を目指して工事を進めています。仮橋完成後は、生コン車等が通行するようになります。



北垣外橋施工状況



完成予想図(下流より上流を望む)

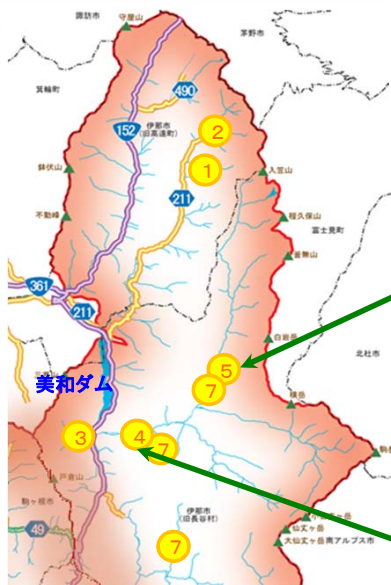
三峰川砂防出張所管内の工事実施箇所 (H26.8月末)

ここまで作業が進みました！！

番号	工事名	施工業者	進捗率
①	平成25年度 天竜川水系初ノ沢砂防堰堤工事	清野建設(株)	22.0%
②	平成25年度 天竜川水系山室第二砂防堰堤工事	浅川建設工業(株)	46.6%
③	平成25年度 天竜川水系女沢川砂防堰堤工事	(株)ヤマウラ	38.3%
④	平成25年度 天竜川水系三峰川砂防流域除石工事	(株)ヤマウラ	37.2%
⑤	平成25年度 天竜川水系大久保谷川砂防堰堤道路工事	(株)宮坂組	65.4%
⑥	平成26年度 天竜川水系三峰川砂防出張所管内整備工事	廣瀬建設(株)	着手準備中
⑦	平成26年度 天竜川水系長谷地区砂防施設補強工事	浅川建設工業(株)	8.4%

※施工場所は、右記地図内の番号

※⑥の工事については、三峰川砂防出張所管内全域において、各種作業を実施



平成25年度天竜川水系大久保谷川砂防堰堤道路工
山の急斜面に道路を作っています。今回の工事全体の半分超まで作業が進んでいます。



平成25年度天竜川水系三峰川砂防流域除石工事
川の中に堆積した土砂を掘削して、掘った土砂を盛り土しています。

ご意見・ご要望等ございましたら、出張所までお伝え願います！！

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 三峰川砂防出張所 TEL0265-94-2059